

# 令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
柔道整復実技15							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験			
柔道整復学科・昼間部	3年	3・4期	横山 靖	○			
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	柔道整復実技			実技	1	20	
科目概要							
前腕部、手指部、下腿部の痛みを訴える損傷の診察・鑑別診断による各骨折の徒手整復・固定法を理論とともに説明し、実技指導を行う。							
目標							
<b>一般目標(GIO)</b> <small>本講義を学習することで達成されるべき目標</small>	臨床現場で多くみられる前腕部、手指部、下腿部の骨折の中からコーレス骨折・第5指中手骨頭部骨折・下腿骨幹部骨折の診察・鑑別診断・徒手整復・固定法の技術を身につける。						
<b>到達目標(SBO)</b> <small>一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)</small>	コーレス骨折・第5指中手骨頭部骨折・下腿骨幹部骨折の診察(問診・視診・触診等)・鑑別診断・徒手整復・固定法を臨床現場で対応出来るようになる。						
履修に必要な予備知識や技能							
身体 の構造を把握した上で、損傷の診察・鑑別診断・徒手整復・固定法・後療法・治癒へと導くための知識、技能を必要とする。							
教科書・参考書							
『柔道整復学・実技編改訂第2版』『柔道整復学・理論編第6版』『包帯固定学』(南江堂)							
受講上の注意							
上記使用教科書、配布資料必携。実技における挨拶・衛生管理・服装・態度・準備・後片付けはしっかり行うこと。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)				100			100
<a href="#">実技試験実施要項</a>							
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	前腕骨遠位端部骨折			実152～163 理306～310	白衣・教科書 ・筆記用具		
第2回	前腕骨遠位端部骨折			実152～163 理306～310	白衣・教科書 ・筆記用具		
第3回	コーレス骨折			実152～163 理306～310	白衣・教科書 ・筆記用具		
第4回	コーレス骨折			実152～163 理306～310	白衣・教科書 ・筆記用具		
第5回	コーレス骨折			実152～163 理306～310	白衣・教科書 ・筆記用具		
第6回	コーレス骨折			実152～163 理306～310	白衣・教科書 ・筆記用具		
第7回	コーレス骨折			実152～163 理306～310	白衣・教科書 ・筆記用具		
第8回	手指部の骨折			実182～190 理328～329	白衣・教科書 ・筆記用具		
第9回	第5指中手骨頭部骨折			実182～190 理328～329	白衣・教科書 ・筆記用具		
第10回	第5指中手骨頭部骨折			実182～190 理328～329	白衣・教科書 ・筆記用具		
第11回	第5指中手骨頭部骨折			実182～190 理328～329	白衣・教科書 ・筆記用具		
第12回	下腿部の骨折			実309～313 理413～417	白衣・教科書 ・筆記用具		
第13回	下腿骨幹部骨折			実309～313 理413～417	白衣・教科書 ・筆記用具		
第14回	下腿骨幹部骨折			実309～313 理413～417	白衣・教科書 ・筆記用具		
第15回	下腿骨幹部骨折			実309～313 理413～417	白衣・教科書 ・筆記用具		
第16回	復習				白衣・サンダル		
第17回	復習				白衣・サンダル		
第18回	実技試験				白衣・サンダル		
第19回	実技試験				白衣・サンダル		
第20回	実技試験						
実務経験と本講義との関連について							
柔道整復師として整形外科および接骨院に勤務。後に接骨院を開業し施術した経験から、柔道整復実技の骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷について実技指導します							
メールアドレス							
yokoyama@nihonisen.ac.jp							